

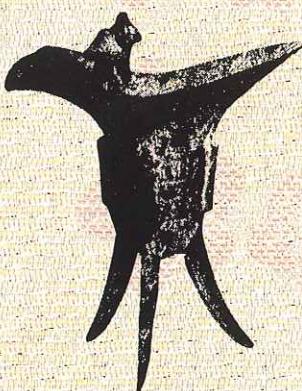
好評発売中

新編漢文選

思想・歴史シリーズ
全10巻

近年とくに関心の
高まりを見せている
注目の中国古典四書

呂氏春秋	上・中・下
列女伝	上・中・下
晏子春秋	上・下
五行大義	上・下



明治書院
MEIJISHOIN

『新編漢文選』発刊の辭

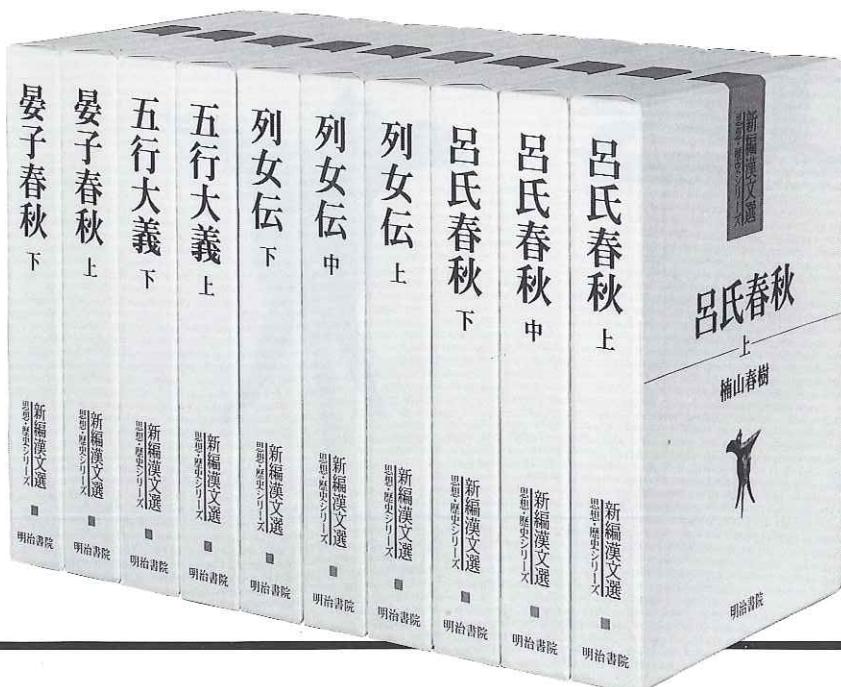
『新編漢文大系』が発刊されてから三六年、予定されていた一五冊の内、既に九〇冊の刊行を終え、その中には版を重ねるごと六五回に及ぶ書も含まれております。このように本『大系』は、幸いに多数の読者に支えられ、総数で百万部を超える冊数を世に送り出してきた、定評ある書物です。一方、この間における中国学の進展にともない、これ以外の古典について、新たに訳注書の刊行を要望する声のあることも、また黙視し難いところです。

本シリーズは、こうした状況をふまえて、『大系』の続編、あるいは姉妹編として企画されたものです。収める書の性格は、一々異なつており、これらを一つのまとまりとして扱うことに多少の無理はあるかもしれません。ただ共通して言えることは、そのいずれもが、さまざまな意味において、近年とくに関心の高まりを見せておる注目の古典であること。著者が、それぞれその道の第一人者であること、です。たとえば、『呂氏春秋』の楠山博士は、本書と関係深い『淮南子』の著者として『大系』に名を列ねており、『五行大義』の中村博士は、緯書や術數学の大家として有名な方です。『列女伝』の山崎博士は、本書を中心とする中国女性史の研究で権威のある方であり、『晏子春秋』の谷中氏は『晉書』を始めとする齊学の新進研究者です。なお以上の四書とも、校訂・訓読・現代語訳・語釈のすべてを備えた訳注書としては他に類がない、初めての刊行であることは言うまでもありません。

本シリーズもまた『新編漢文大系』と同様、一般の方々を始めとして、図書館・研究室等にもお備えくださるよう、切にお願い申し上げます。

平成八年七月

明治書院



本書の特色

- 中国古典（全完本）の思想・歴史の秀作を総集した。
- 本文は厳正な校合を加え、書き下し文と対比するよう上段に組み、読みやすくした。
- 卷初の解題は各巻の特質を平明に解説し、筆者の新見を加えて、興味あるものとした。
- 通釈は一読直ちに理解できるよう逐語訳を原則とした。
- 語釈は詳密な研究的なものとし、訓読と考証とを精確にして、更に語法をも加えた。
- 余説は諸説を掲出、問題点を論究したほか、関連事項を載せた。また、必要に応じ大旨・題意・作者・校異・校訂等の項をたてて解説した。
- 各巻の特色にあわせ重要語句・書名・人名の各索引を完備した。
- 中国文学及び、漢文学の研究者はもちろん、先生・大学生、並びに一般読書子はじめ、図書館及び、会社応接室に必備の書物である。

心を動かす中国古典の英知

「『列女伝』より」

わが国の現在の教育には種々の欠陥が指摘されているが、その中の一つに家庭教育の在り方があり、中央教育審議会も基本的生活習慣や倫理観の確立について、親がその責任を發揮することを強く求めている。
『列女伝』母儀編には儒家で亞聖とされる孟子への厳しい教育を行つた孟母の話が四話載せられている。第一話は有名な孟母三遷の故事で、わが子が環境に左右された遊びをするのを憂え、居を墓地のそばから市場へ、更に学校の傍らへと遷した話であり、第二話は孟子が遊學の途中に帰郷した時、織りかけの布を断ち切つて、学問を中断する愚を諫めた「孟母断機」の教訓である。第三は、成人した孟子が、自室で片肌を脱いでくつろいでいた妻をだらしがないと離別しようとした時、人の私室に入る時は必ず声をかけノックして入るべきなのに、自分の非礼を棚にあげ妻を非難する孟子を叱つた故事である。第四話は、孟子が齊で任用されず、年老いた母を思つて思い惱む姿に、「老いては子に従う」の言葉のように自分はあなたの宜しいとする所に従つて生きるから、自分のことで悩むことはないと、温かく励ました話である。孟母の慈愛と厳しい教育がなければ、当代の学者孟子は生まれなかつかもしれず、列女伝の女性達の伝記には心を強く動かされるものがある。

6 5 4

3 2 1

列女伝上中下

山崎純一

上中下

7000円
7000円
7000円

前漢の劉向の著。八巻。
堯舜の伝説時代からの中華古代の婦人の逸話、伝記を、母儀・賢明・仁智・貞順・節義・弁通・醇厚の七つのタイプに分けて記し、それに頌（褒めことば）を付したもの。孟母三遷の話で有名な孟子の母、惡女の代表とされる殷の紂王の妃、妲己など、烈女の伝記、逸話を網羅した女訓書である。本書は初め劉向が著したものだが、後世の人々の書いた劉向以降の婦人の伝記が後で加えられたので、宋の王回が劉向の手になるものを『古列女伝』七巻（各々ほぼ十五人）、後に加えられたものを『続列女伝』一巻（二十人）として、八巻とした。

呂氏春秋上中下

楠山春樹
上中下
7500円
7800円
6600円

新編漢文選

思想・歴史シリーズ 全10巻

*表示価格は税別です。

8 7

五行大義上 下

中村 章八
上下 7000円

五卷。隋の蕭吉の撰。「五行大義」は、先秦時代から隋までの五行説を集め、それを組織的に整理、分類した書物。唐宋時代には通行していたが、宋以降は亡佚し、かえってわが国で盛行した。日本で最初にその名が見えるのは『続日本紀』で、日本国見在書目録にも載せられ、その後多くの鈔本が伝えられることとなつた。本書は平安貴族文化に多くの影響を及ぼし、また安倍・賀茂両家の陰陽道の教科書的存在となつた。江戸時代に入り、一色時棟が元禄十二年に初めて公刊し、次第に実用書として人々に親しまれた。その後中国に逆輸入され、清の嘉慶九年、許宗彦が校刊した。

10 9

晏子春秋上 下

谷 中信一
上下 7800円

7000円

春秋時代の齊の名臣晏嬰の言行を記した書で、八巻。作者、成立年代ともに不明であるが、戦国時代末から漢代にかけてまとめられた書物とされる。晏嬰は齊の靈公・莊公・景公の三王に仕えた清廉な政治家で、鄭の宰相子產とともに『論語』にも登場する人物である。内編・外編に分かれ、内編は諫上下・問上下・雜上下の六編で、齊王を諫めて善政を布いた晏嬰の説話が中心で、儒家的な傾向が強い。外編は上下二編で、儒家の厚葬に対する批判なども見られ、むしろ墨家思想の影響を強く受けていると考えられている。

新釈漢文大系

全119卷
別巻1

※本大系には内容見本をご用意しております。ご希望の方は小社までご請求ください。

好評配本中 既刊112冊

(平成二十三年十二月現在)

編集 内田泉之助・林秀一・日加田誠
吉田賢抗・宇野精一

(四) 貴公

昔先聖王之治天下也，必先公。公則天下平矣。平得於公。嘗試觀於上志，有得天下者衆矣。其得之必以公，其失之必以偏。凡主之立也，生於公。故鴻範曰、無偏無黨，王道蕩蕩。無偏無頗，遵王之義。無或作好，遵王之道。無或作惡，遵王之路。天下非一人之天下也。天下之天下也。陰陽之和，不長一類。甘露時雨，不私一物。萬民之主，不阿一人。

伯禽將行，請所以治魯。周公曰、利而勿利也。荆人有遺弓者，而不肯索。曰、荆人遺之，荆人得之。又何索焉。孔子索めず。曰はく、荆人之を遣ひ、荆人之を得。又何ぞ索めん、に阿らず。

伯禽將行かんとし、魯を治むる所以を請ふ。周公曰はく、利して利とすること勿かれ、と。荆人に弓を遺ふ者有り、肯へて索めず。伯禽將行かんとし、魯を治むる所以を請ふ。周公曰はく、利の道に遵へ。惡を作ること或る無く、王の路に遵へ、と。天下は一人の天下に非ざるなり。天下の天下なり。陰陽の和は、一類を長せず。甘露時雨は、一物に私せず。萬民の主は、一人に阿らず。

夫相大官也。處_レ大官者、不_レ欲_レ小察_レ、不_レ欲_レ小智_レ。故曰、大匠不斲、大庖不豆、大勇不鬪、大兵不寇。桓公行公去私惡、用管子而爲五伯長。行私阿所愛、用豎_レ*_レ、而蟲出於戶_レ。

人之少也愚、其長也智。故智而用私、不若愚而用公。日醉而飾服、私利而立公、貪戾而求王、舜弗能爲。

ざること有るなり。已むこと勿からんか、則ち隙朋可なり、と。夫れ相は大官なり。大官に處る者は、小察を欲せず、小智を欲せず。故に曰はく、大匠は斲らず、大庖は豆（則）かず、大勇は鬪はず、大兵は寇せず、と。桓公、公を行ひ私惡を去り、管子を用ひて五伯の長と爲る。私を行ひ、愛する所に阿リ、豎_レを用ひて、蟲、戸より出づ。人の少きや愚、其の長するや智。故に智にして私を用ふるは、愚にして公を用ふるに若かず。日々に醉ひて服を飾へ、私をして公を立て、貪戾にして王たらんことを求むるは、舜も爲すことを能はず。

校訂 *必以公 底本は「以公」。『群書治要』三九、『北堂書鈔』三七、『芸文類聚』二二（以後『治要』『書鈔』『類聚』と略す）、『御覽』四九の所引により「必」を補つた（孫人和説）。*仲父之疾、病矣 底本は「仲父之病矣」。畢沅が、高注および先識覧知接篇に拠り、「疾」字を加えよと述べているのに従つた。*豎_レ 底本は「豎刀」。底本の刀はここでは「刁」の古字。通行の正字に改めた。

通釈 むかし聖王が天下を治める際には、必ず公正ということを第一とした。公正であれば天下は太平である。天下の太平は君主が公正であつてこそ得られるのである。試みに上古の記録を見ると、天下を得ることができた者は数多いが、彼らが天下を得たのは、きまつて公正を旨としたことによつてであり、天下を失うのは、きまつて私に偏ることによつてである。およそ君主が天下に君臨できるのは、公正を旨とすればこそなのである。そこで「洪範」には次のようにいう、「偏ることなく私に与することなく、王道は坦々としている。偏ることなくよこしまなく、王の法に循え。私の好みで動かず、王の道に循え。私の憎しみで動かず、王の路に循え」と。天下は一人の天下ではない。天下の天下なのである。陰陽の和氣は一類だけを育てるのではない。恵みの露や時節の雨は一物だけに降るのではない。万民の主は一人だけの肩を

◆近年とくに関心の高まりをみせている注目の
中国古典！『新編漢文大系』の姉妹版!!

新編漢文選

全10巻

好評発売中

中国古典小説選 全12巻

竹田晃・黒田真美子編

A5判・上製・函入
平均三五〇頁 各六七二〇円(税込)

- ①穆天子伝・漢武故事・
神異經・山海經他
②搜神記・幽明錄・
異苑他(六朝I)
(漢・魏)
③古鏡記・補江綏白猿伝・
遊仙窟(唐代I)
④鶯鶯伝・李娃伝・
夷堅志他(宋代)
⑤枕中記・李娃伝・
夷堅志他(宋代)
⑥広異記・玄怪錄・
宣室志他(唐代III)
⑦綠珠伝・楊太真外伝・
夷堅志他(宋代)
⑧剪灯新話(明代)
⑨聊齋志異(I)(清代I)
⑩聊齋志異(II)(清代II)
⑪閱微草堂筆記・
子不語・続子不語
(清代III)
⑫笑林・笑贊・笑府
他(歷代笑話)



呂氏春秋	諸子百家の思想を集めた百科全書
列女伝	中国古代の女性たちのエピソード
五行大義	陰陽五行説の集大成
晏子春秋	名宰相晏子(晏嬰)の言行録

〒169-0072 東京都新宿区大久保1-1-7 ☎03(5292)0172 FAX03(5292)6183
URL : <http://www.meijishoin.co.jp> mail : info@meijishoin.co.jp

注文書

明治書院

■呂氏春秋 上・中・下

■列女伝 上・中・下

*ご希望書名に○印をおつけください

■五行大義 上・下

■晏子春秋 上・下

■お名前

■ご住所

■お取り扱い書店